

新型コロナウイルス感染症を克服する 新たな日本の観光地域づくり 宣言文

新型コロナウイルス感染症は、私たち妙高市の経済を直撃しており、特に観光産業は危機的な状況に置かれています。

観光産業は、宿泊や飲食だけでなく、農業など幅広い分野の地域産業に影響を及ぼすものであり、雇用面においても重要な位置づけとなっています。

このような観光産業を回復軌道に乗せるためには、「全国一の感染防止策」を徹底し、国内外に誇ることができる「安全・安心な受入体制の確立」が不可欠です。

そこで、私たち妙高市は、市を挙げて以下の3項目を共有・実践し、市民はもとより、観光関連従事者と観光客の感染リスクの最小化に努め、アフターコロナ・ニューノーマル時代における「安全・安心で選ばれる観光地・妙高」の形成に挑戦します。

- 1 市民が心から観光客を歓迎する高品位な観光地を目指すため、市民、観光事業者及び市役所が連携した「感染防止対策特別プロジェクト」を結成し、コロナ時代の新しい生活スタイルを徹底して、市民と観光客の命と健康を守ります。
- 2 地域DMO組織「妙高ツーリズムマネジメント」が地域医療機関と連携し、妙高独自のガイドラインを定め、徹底し、観光客に「安全・安心」な旅をご提供し、選んでいただける観光地妙高を目指します。
- 3 感染防止策「妙高モデル」が日本の観光地のスタンダードとなり、全国の観光地に波及・連携する事により、高品位な受入体制が構築され、世界のインバウンド観光客に選ばれる「観光立国日本」に貢献します。

以上、ここに宣言する。

2020年9月23日

新潟県妙高市長 入 村 明